

⑤武蔵野台駅・白糸台駅周辺

BarrierfreeMap



⑤ 武蔵野台・白糸台駅 (多磨霊園駅) 周辺

古くからの幹線 (甲州街道、品川街道) が行き交う地区。道路の幅員は狭く、歩車分離していない状態が続きます。鉄道2路線が行き交い、踏切も多い住宅街に私たちが往来する上で、注目すべき点はどこにあるのでしょうか。



品川街道の歩道から白糸台文化センターの建物に続くアプローチには、誘導ブロックはありますが、歩道との境目に警告ブロックが敷設されていません。障害当事者が利用する際の出入りに注意が必要です。

施設 (建物) の入口に接する歩道は道路側に向けて下りの傾斜があります。施設の入口がわかるのですが、車いすで歩道を進む際に直進しづらいことがありますので、通行する際には注意しましょう。

電柱等の公共物が歩道を狭めて障害当事者の通行を妨げる場合があります。また電柱の看板に巻かれた針金が飛び出していることもあります。歩道だから安全とはいえませんので注意しましょう。

まち歩き気づきポイント

公共施設バリアフリー情報

MAP番号	施設名称・所在地	設	備
公1	白糸台体育館 白糸台 1-50		
公2	白糸台プール 白糸台 1-51		
公3	白糸台文化センター (兼) 東部出張所 白糸台 1-60		
公4	押立体育館 押立町 1-37		

7 マスクが聞こえのバリアに

ちこくコラム

コロナ禍で、マスクの着用が服を着るのと同じ様に当たり前の世の中になりました。聴覚に障害を持つ人は、手話だけでなく、相手の表情や口の形から情報を読み取るので、マスクをしていると不自由があります。その時には次のことに気をつけてコミュニケーションを取るようにすると良いです。【①アイコンタクト】視線を合わせるだけで安心できます。【②マスクをしていても言葉をはっきりと発音する】難聴者や高齢者など、耳が聞こえにくい人が聞き取りやすくなります。【③ちょっとしたジェスチャーを加える】以上、少しの工夫でコミュニケーションが取りやすくなる人があることをいつも頭に入れておきたいです。これはマスクに限りませんね。(M・H)